

タイトル	令和8年度 南島原市優秀工事表彰式
------	-------------------

市では受注者の施工意欲を喚起し、工事の品質と適正な施工の確保を図るために令和7年度に完成した市発注工事を対象に選考した優秀工事について表彰します。

記

- 日 時 8月19日（水）午前10時～11時
 - 場 所 市役所西有家庁舎 3階大会議室
 - 受賞者 株式会社 野田組
 有限会社 重松組
- ※工事概要については別紙参照

担当部署	総務部管財契約課	担当者	井口
直 通	0957-73-6626	E mail	kensa@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは ☎		検索ワード	
担当者 連絡先			

令和8年度 南島原市優秀工事表彰

受賞工事の概要及び表彰理由

工事名称	カイズギキヨコウノウサンギヨソコウフキンコウジ 貝崎漁港農山漁村交付金工事		
施工業者名	カブシキガイシャ ノダグミ 株式会社 野田組 ダイヒョウトリシマリヤク ノダ セイコ 代表取締役 野田 聖子	技術者名	監理技術者 ノダ マサカス 野田 政一
工事概要	突堤堤体工 L=40.5m 突堤基礎工 L=43.5m		
表彰基準	施工・品質・安全衛生・施工管理等において、創意工夫に努めた工事		
表彰理由	本工事は、布津町の貝崎漁港内に突堤を新設するために、直立消波ブロック及び方塊を製作し、据付作業を行ったものである。 海洋コンクリート構造物は、海水とセメント成分の化学反応による劣化現象や浸透した塩化物イオンの作用による鉄筋の腐食が懸念されたため、高周波・スペーシング用・棒状のバイブレータを適切に使い分けることによる締めめや、製作ヤード地盤に均しコンクリートを敷設することによる製作底版面の安定性向上、気象状況に応じた湿潤又は給熱による養生等により、密実性の高い構造物の製作が行われた。 また、ICT技術を活用した掘削作業や、海上に足場を仮設しての据付法線確認に取り組まれ、出来形の精度管理が高い工事でもあった。		



完成写真



据け法線の確認



スペーシング用バイブ



均しコンクリート



夏季：散水養生



冬季：給熱養生

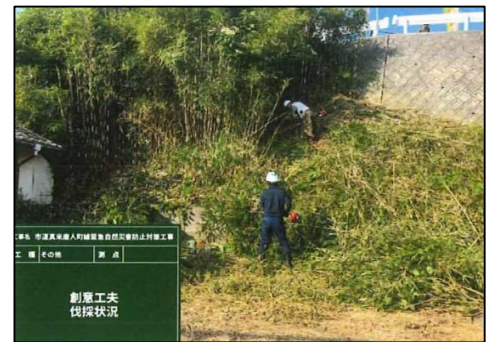
令和8年度 南島原市優秀工事表彰

受賞工事の概要及び表彰理由

工事名称	シドウマゴメトウジンマチセンキンキュウセンサイガイホウシタイサクコウジ 市道真米唐人町線緊急自然災害防止対策工事		
施工業者名	ユウケンガイシャ シゲマツグミ 有限会社 重松組 ダイヒョウトリシマリヤク シゲマツ カスヒデ 代表取締役 重松 和秀	技術者名	主任技術者 オオタ マナブ 太田 学
工事概要	工事延長 L=61m 計画幅員 W=3.0m ブロック積工 A=266m ² 大型ブロック積工 A=64m ² 排水構造物工 L=60m コンクリート舗装工 A=265m ²		
表彰基準	施工・品質・安全衛生・施工管理等において、創意工夫に努めた工事		
表彰理由	本工事は、豪雨により石積法面が崩壊し、市道及び隣接する住宅地へ土砂が流出する被害が発生した箇所の再度の被災防止を図り、地域住民の安全・安心な生活環境を確保するための工事である。 施工箇所は、崩壊法面が高く、法下に市道が位置しているものである。さらに、道路の縦断の高低差が5メートルと急こう配で幅員も狭くなっており、非常に困難な箇所での施工となったが、コンクリート2次製品の調達調整、使用機械の選定、施工順番等の入念な工程計画、ICT測量技術の活用による施工指示の明確化・迅速化に取り組まれました。また、自社努力による資材の変更における施工期間の短縮、技術者の育休の取得を取り入れた優れた工程管理が行われた。 その他に、地元要望による工事箇所外の道路法面部の除草作業により、地域の生活環境の改善が図られるなど、地域貢献活動に取り組まれた工事でした。		



完成写真



道路法面草木の伐採作業



厳しい現場環境



大型ブロックの施工



ICT測量